

令和3年度 事業報告

I 事業概要

長岡京市シルバー人材センターは、昭和57年の設立以来40年間にわたり、地域の高齢者に就業機会を確保・提供することにより、働くことを通じて喜びや生きがいの充実と社会参加の推進を図ることによって、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的に事業を推進してきました。

今、我が国の65歳以上の人口が3,600万人を超え、本格的な高齢社会を迎えている中で、国の65歳までの定年延長や継続雇用制度の義務化により、ここ数年、当センターでも60歳代の入会者が減ったことによる新規入会会員の減少による人手不足や、平均年齢の上昇により会員の高齢化が進んでいます。また、一昨年からの続く新型コロナウイルスの感染症拡大の影響により入会説明会への参加者の減少などセンター事業への影響も出ています。

このような状況の中で、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」の精神に基づいて、長岡京市をはじめとする関係当局のご支援や各種団体及び発注者のご協力をいただきながら、財政の健全化と事業運営の効率化を進めるとともに、会員の拡大、就業機会の確保、適正就業の推進に努め、地域社会に貢献することを主たる目的に、事業計画に沿って各事業に取り組んできました。

その結果、令和3年度の事業実績は、請負・委任が契約件数2,139件（前年度対比8.8%増）、契約金額389,462,281円（前年度対比2.3%増）、就業延人員100,698人日（前年度対比6.2%増）。派遣事業が契約件数27件（前年度対比13.0%減）、契約金額12,661,759円（前年度対比20.9%減）、就業延人員2,587人日（前年度対比13.4%減）という結果となりました。

以下、主な事業の実施状況について報告します。

1 会員の拡大

センター事業拡大のために不可欠な会員を確保するため、会員のロコミと毎月15日を基本とした入会説明会の継続、市老人クラブ連合会との相互協力及び市の広報紙や広告物、ホームページの活用、また、入会初年度会費の月割りや入会受付日以外の日も入会を可能にするなど入会促進に努めました。令和3年度末の会員数は前年度末より23人減少し732人となりました。

2 就業機会の確保、拡大

センターの更なる発展のためには、会員の拡大と同時に、会員への就業機会の確保と提供が重要であり、公共機関に対して継続的な仕事の発注依頼をするとともに、会員の口コミや広告物、ホームページによる就業開拓を実施した結果、受注件数は請負・委任が 173 件増の 2,139 件、派遣事業は 4 件減の 27 件となりました。また、毎月 20 日を基本とした就業相談を継続して実施しました。

3 安全・適正就業の徹底

会員が健康で安全に就業するため、会員の「事故ゼロ」を目指して、安全保護具の使用と着用の励行を促すとともに、シルバー通信による事故報告と事故防止の注意喚起に努めました。また、傷害事故は昨年度より 2 件増の 5 件、賠償責任事故は昨年度より 4 件増の 5 件となりました。また、「交通安全教室」については、新型コロナウイルスの影響により中止しました。

適正就業の面では、請負では難しい指揮、命令の必要な仕事については発注者と協議し、派遣事業として取り組みました。

4 普及啓発の推進

センターの事業内容や事業活動を周知し、会員の拡大及び就業機会の確保を図るため、市広報紙への掲載、「シルバーだより」の発行や「ホームページ」により普及啓発を行うとともに、地域でのボランティア活動及び普及啓発月間にのぼり旗を立てセンターの普及啓発に努めました。また、各種イベントへの参加や奉仕活動は、新型コロナウイルスの影響により中止しました。

5 会員の就業技術の向上

発注者に満足していただくため、会員の就業に必要な技術や技能の向上を図るため、実施予定であった各種講習会については、新型コロナウイルスの影響により中止しましたが、就業グループごとに機械の取扱や接遇面について会員の育成に努めました。

6 福祉・家事援助サービス事業の充実

育児支援や高齢者生活援助サービス等、市民の日常生活をサポートするため、令和 2 年度から市の「介護予防・日常生活支援総合事業くらし支援訪問サービス」の受託を継続するとともに、病院・各種団体と情報交換を行いました。また、新規就業会員を獲得するため、令和 3 年度から入会説明会開

催時に質問コーナーを設けて入会促進に努めました。

一方、予定していました講習会については、新型コロナウイルスの影響により中止しました。

7 雇用を伴う就業機会の確保及び提供事業

高齢者にふさわしい就業機会（雇用を伴うもの）を組織的に確保・提供するため、京都府シルバー人材センター連合会と連携し、有料職業紹介事業及び労働者派遣事業を推進しました。

その結果、有料職業紹介事業の実績はありませんでした。労働者派遣事業は、契約件数 27 件、契約金額 12,661,759 円、就業延人員 2,587 人日という結果になりました。

8 協力事業の推進

地域に密着したセンターとして、地域福祉の向上に寄与するため、市の広報紙配布会員を中心にして、長岡京市、京都府山城広域振興局と「山城ふるさとを守る絆ネット推進事業」の見守り活動及び長岡京市の「おでかけあんしん見守り事業」への協力を実施しました。また、長岡京市社会福祉協議会との「災害時パートナーシップ協定」の締結に向けて協議しました。